

2021年7月7日

報道関係者各位

GMOクリック証券株式会社

GMOクリック証券 2021年6月CFD売買代金ランキングを発表

～ 総合首位は米国NQ100！バラエティCFDでは米国VI、外国株CFDではテスラが首位に～

GMOインターネットグループのGMOフィナンシャルホールディングス株式会社の連結会社で、金融商品取引業を営むGMOクリック証券株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：鬼頭 弘泰、以下：当社）は、2021年6月の当社CFD売買代金ランキングを発表いたします。

総合ランキングでは「米国NQ100」が首位となり、「日本225」「原油」が続きました。バラエティCFDランキングは「米国VI」が首位、外国株CFDランキングでは「テスラ」が首位となりました。

【当社CFD取引銘柄の売買代金ランキング】

順位	総合	バラエティCFD [※]	外国株CFD
1位	米国NQ100	米国VI	テスラ
2位	日本225	米国VIブルETF	Amazon
3位	原油	米国VIベアETF	マイクロソフト
4位	金スポット	金ブル2倍ETF	Alphabet（旧Google）
5位	米国30	米国30ブル3倍ETF	Apple
6位	米国S500	韓国株価指数ETF	コンチ・セメント
7位	銀スポット	原油ブル2倍ETF	テンセント・ホールディングス
8位	大豆	中国ブル3倍ETF	ネットフリックス
9位	コーン	ベトナム株価指数ETF	ペトロチャイナ
10位	天然ガス	モーゲージ不動産ETF	ボーイング

※バラエティCFDランキングには、ETF（株価指数連動型）を参照原資産とする株価指数CFDが含まれます。

過去のランキングについては、下記をご覧ください。

「CFD売買代金ランキングページ」

<https://www.click-sec.com/corp/guide/cfd/rank/>

なお、当社では、CFDをより多くのお客様に知っていただくために、CFDの魅力を分かりやすく解説するページ「はじめてのCFD」をご用意しております。ぜひご覧ください。

「はじめてのCFD」

<https://www.click-sec.com/corp/guide/cfd/study/>

当社は、今後も業界最安値水準の手数料体系を維持するとともに、お客様の多様なニーズにもお応えし、総合的な金融サービスをご提供できるよう取扱商品の充実に取り組みます。さらに、より使いやすく、より利便性の高い最先端の取引システムと革新的なサービスを提供するために邁進してまいります。

【GMO クリック証券株式会社について】

GMO クリック証券株式会社は 2005 年 10 月に設立されたインターネット証券会社です。投資をもっと身近で便利にし、いつでも、どこでも、世界中のあらゆる投資商品を簡単に取引できる世界を創ることを目指しています。

«GMO クリック証券公式 Facebook ページ»

<https://www.facebook.com/gmoclicksec>

【会社概要】 URL : <https://www.click-sec.com/>

商号	GMO クリック証券株式会社
所在地	東京都渋谷区道玄坂 1-2-3 渋谷フクラス
代表取締役社長	鬼頭 弘泰
事業内容	金融商品取引法に基づく金融商品取引業
資本金	43 億 4,666 万 3,925 円
設立年月日	2005 年 10 月 28 日

GMO クリック証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 77 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

【報道関係の方からのお問い合わせ】

GMO クリック証券株式会社 経営企画部

TEL : 03-6221-0203 FAX : 03-3770-3005

E-mail : public@click-sec.com